

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 秋田空港統合管制情報処理システム設置その他工事

開札年月日 令和元年12月4日 （落札決定日 令和元年12月25日 ）

入札執行官署 東京航空局

落札金額 ￥14,080,000 -

落札者 株式会社エービテック

予定価格 ￥17,833,608 -

積算額 ￥17,833,608 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥16,212,371 -

調査基準価格 ￥16,121,349 - 調査基準価格の100/110 ￥14,655,772 -

基準評価値 616.812

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	評価点 (満点120点)	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	
株式会社エービテック	111.0	12,800,000	867.187	○				第1回 落札

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。

※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 秋田空港統合管制情報処理システム設置その他工事

調査を実施した業者名・住所 : 株式会社エービテック 宮城県仙台市若林区沖野4-1-30

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	工事場所の秋田空港については多くの施工実績があるため、現場状況について良く理解しており、作業効率を良く出来るため経費削減が可能となった。材料仕入れに関しては、これまでの実績、日頃の発注量により材料卸会社より、安く仕入れる事が可能。また調査対象者は今回の工事を受注するにあたり、今までの秋田空港内の工事実績の経験を基に安全管理に十分注意しながら、作業方法、作業手順について社内で議論を重ねることで、施工を安価に出来るようにしたため。
② 契約対象工事付近における手持工事の状況	契約対象工事付近における手持工事はない。
③ 契約対象工事に関連する手持工事の状況	<ul style="list-style-type: none">・岩沼研修センター教育用FACEその2設置その他工事 (工期：令和元年8月23日～令和元年12月20日)・常陸太田航空衛星センターDLCS設置その他工事 (工期：令和元年7月9日～令和2年3月19日)
④ 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連（地理的条件）	株式会社エービテック 宮城県仙台市若林区沖野4-1-30 株式会社エービテック～秋田空港・航空路監視レーダー事務所 距離：約250km
⑤ 手持資材の状況	契約対象工事に関連する手持ち資材はない。
⑥ 資材購入先及び購入先と入札者との関係	資材購入先は4社あり、資材購入先とは常時取引を行っている。
⑦ 手持機械数の状況	契約対象工事にて使用する手持機械14点は現在、利用していない為、利用可能である。
⑧ 労務者の具体的供給見通し	労務者の確保計画を確認したところ適切なものであった。なお、作業員の労務単価は秋田県の最低賃金を下回っていないことを確認した。
⑨ 過去に施工した公共工事名及び発注者	過去に施工したことのある公共工事は「いわきVOR/DME更新工事（発注者：東京航空局）」等、計22件である。
⑩ 経営内容	調査対象者は当局発注の業務を受注しており特に問題はない。
⑪ 1から10までの事情徴収した結果についての調査検討	上記の調査事項について確認した結果、資材購入先より一定数の購入をしていることにより積算より安価での調達が可能である。また、工事場所が秋田空港である工事を複数受注した実績があり、工事場所の性質を熟知しているため積算よりも少ない労務工数での履行が可能である。そのため本価格で入札できたと思料される。 一方、当該業務を履行する体制は整っており、過去に多くの官庁工事を受注していることから施工面において問題があるとは認められない。以上のことから、仕様内容の履行が可能であると判断する。
⑫ 公共工事の成績情報	過去の実績において概ね良好に施工されている。
⑬ 経営状況	特に問題なし。
⑭ 信用状況	特に問題なし。
⑮ その他の必要事項	特になし。